

付録1 予備アンケート調査票

小型家電リサイクルに関する予備アンケート

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科  
金谷研究室 3回生 北川 大貴  
Tel : 090-2014-7357  
E-mail : ot12dkitagawa@ec.usp.ac.jp

[ご教示いただくに当たってのお願い]

- ・各問の最初の質問は、「1.はい 2.いいえ 3.その他」を回答欄に数字でご記入ください。
- ・回答が「3.その他」で補足説明が必要な場合は回答欄下の補足欄にご記入してください。
- ・なお、この調査票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の北川まで、E-mailにてご連絡いただきますようお願いいたします。

お手数ですが、最初に、市名・部署名・ご担当者名をご教示ください。

市名： \_\_\_\_\_

部署名： \_\_\_\_\_

ご担当者名： \_\_\_\_\_

\*このアンケートにおきまして、「障害者団体」という文言は、障害者作業所やそれらの協議会等や、特別支援学校等の、総称として用いています。

**問1.** 小型家電リサイクルにおいて障害者団体の方と連携されておられますか。

回答欄 1.はい 2.いいえ 3.その他

以下の問2～5には、問1で「はい」の方のみ記入をお願いします。

**問2.** 連携されている団体の名称、連絡先を教えてください。

**問3.** 障害者団体との連携の内容はどのようなものですか。

**問 4.** 障害者団体との連携の目的は何ですか。

**問 5.** 障害者団体との連携の課題点は何ですか。

次の問 6 には、問 1 で「いいえ」の方のみ記入をお願いします。

**問 6.** 障害者団体の方との連携を今後、予定されておられますか。

回答欄 1.はい 2.いいえ 3.その他

次の問 7 には、問 6 で「はい」の方のみ記入をお願いします。

**問 7.** 障害者団体との連携の予定内容はどのようなものですか。

以下の問は、すべての方に対しての質問です。記入をお願いします。

**問 8.** 小型家電リサイクル法が施行されたことのメリットがあれば教えてください。

**問 9.** 小型家電リサイクル法が施行されたことのデメリットがあれば教えてください。

**問 10.** 今後、北川が卒業研究で「小型家電リサイクルによる障害者就労機会拡大の実態把握と促進案の提案」について研究していく上で、「こうした点を調査研究すべき、あるいは調査研究するとおもしろい」とお考えの点がございましたら、是非ご教示いただければ幸いです。

以上です。ご教示、ありがとうございました。

付録2 本アンケート調査票（市町村）

<行政の皆様へ>

～小型家電リサイクルにおける障がい者支援施設と事業者・行政との  
連携についてのご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4回生の北川大貴と申します。昨年11月～2月の予備アンケートへのご協力ありがとうございました。私は現在、「小型家電リサイクルにおける福祉作業所と事業者・行政の連携の実態把握と促進策の提案」というテーマで卒業研究を進めております。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。

なお、このアンケートは、ご教示可能な範囲で結構ですので、この用紙にご回答いただき、**9月25日(金)**までに返信していただければ幸いです。

また、アンケートの内容が、担当しておられる内容でない場合、お手数ですが担当されておられる課、もしくは担当者の方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。

ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成27年9月4日

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 北川 大貴

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

TEL : 090-2014-7357

E-Mail : ot12dkitagawa@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

北川の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えのない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。

どうか、宜しくお願い致します。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

■ご教示していただくにあたって

1. ご回答は、特に断りのない場合には当てはまる選択肢を一つだけ□または○でお囲みください。
2. 質問によっては「その他（）」という選択肢がありますが、この選択肢をお選びになる場合には、（）内に具体的な内容についてご教示ください。
3. なお、このアンケート票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の北川まで、お電話・FAX またはE-Mail にてご連絡いただきますようお願い致します。
4. 関連する資料がございました場合、添付いただけると幸いです。

ご教示いただきます貴方様の

お名前（ ）

市名（ ）

ご担当部署（ ）

お電話（ ）

FAX（ ）

メールアドレス（ ）

なお、アンケートにご協力いただいた方のうち、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後(平成28年3月初旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

A. 希望する（ 郵送 ・ メール添付 : どちらかに○）

B. 希望しない

## 目次

はじめに

1 基礎情報

2 計画段階について

3 実施段階について

4 障がい者の方への指導・対応について

5 連携に対する課題点と改善策について

6 その他について

はじめに

※このアンケートに出てくる「障がい者支援施設」とは、障害者の方に対し、「生活介護」、「自立訓練」又は「就労移行支援」等を行う施設とします。

## 1 基礎情報

**問 1.** 小型家電リサイクル事業において、障がい者支援施設と連携されておられますか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

以下は、

- 問 1 で “はい” と選んだ方は**問 2～4** までをご回答して下さい。
- 問 1 で “いいえ” または “その他” を選んだ方は**問 5** をご回答して下さい。

**問 2.** 連携されておられる障がい者支援施設の名称をご教示ください。

**問 3.** 障がい者支援施設と連携されておられる作業内容をご教示ください。

**問 4.** 障がい者支援施設と連携されることへの目的をご教示ください。

**問 5.** 障がい者支援施設と今後、連携の予定の有無をご教示ください。

## 2] 計画段階について

**問 6.** 障がい者支援施設と連携を始めた理由をご教示ください（複数回答可）。

1. 障がい者の方の雇用促進のため
2. 小型家電リサイクル事業に人手が足りていなかったため
3. 障がい者福祉施設からの要望があったため
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 7.** 検討開始の時期と取り組み開始の時期をご教示ください。

**問 8.** 小型家電リサイクル法施行以前からパソコン解体などをしており、内容拡大として小型家電リサイクル事業を始めたのか、新規で事業を始めたのかご教示ください。

1. 内容拡大として事業を始めた
2. 小型家電リサイクル法施行から新規で事業を始めた
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 9.** 担当している課や部署をご教示ください。

--

**問 10.** スtockヤードは取り組み開始前から確保されておられましたか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 11.** 障がい者支援施設と連携するにあたり、初期投資があればご教示ください。

--

**問 12.** 障がい者支援施設との連携についての発案者はどなたですか（複数回答可）。

1. 市の担当の課、部署の方
2. 障がい者支援施設の方
3. 市民や専門家の方
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )



### 3]実施段階について

**問 13.** 障がい者支援施設に委託している範囲をご教示ください（複数回答可）。

1. 回収業務
2. 解体業務
3. 運搬業務（回収された物のストックヤード等への運搬）
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 14.** 一度の連携をしている期間（契約期間）をご教示ください。

1. 半年以下
2. 半年以上2年未満
3. 2年以上
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 15.** 通算の連携をしている期間（通算期間）をご教示ください。

1. 半年以下
2. 半年から2年未満
3. 2年以上
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 16.** 使用済小型電子機器は、一か月にどれほどの量を回収しているかご教示ください。

--

**問 17.** 何人の障がい者の方が作業しておられるのかご教示ください。

1. 10人以下
2. 11～30人
3. 31人～50人
4. 50人以上

**問 18.** どのような障がいを持った方を雇用されておられるのかご教示ください。

**問 19.** 障がい者支援施設への使用済小型家電の委託量は十分に確保できているかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 20.** 小型家電リサイクル事業は採算性（事業性）はありますか。理由も含めてご教示ください。

## 4 障がい者の方への指導・対応について

**問 21.** 事業開始前において障がい者支援施設と、どれ程の頻度で打ち合わせをしたかご教示ください。

1. 週に1回程度
2. 2週に1回程度
3. 1カ月に1回程度
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 22.** 障がい者の方にとって働きやすい環境かどうかご教示ください。

--

**問 23.** 安全性の確保が十分な職場となっているかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 24.** 指導員の確保などはしているのかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

➤ 問 24 で“はい”と選んだ方は**問 25**をご回答して下さい。

**問 25.** 指導員の人数をご教示ください。

## 5 連携に対する課題点と改善策について

**問 26.** 障がい者支援施設との連携についての課題点があればご教示ください。

**問 27.** 費用負担の問題があればご教示ください。

## 6 その他について

**問 28.** 小型家電リサイクル事業は障がい者の方の働く場の一つとなる可能性はあると思いますか。理由も含めてご教示ください。

**問 29.** 障がい者支援施設と連携してみたいの感想をお願いします。

**問 30.** ヒアリング調査へのご協力についてのご回答をお願いします。

1. 訪問によるヒアリング調査は可能
2. 電話によるヒアリング調査は可能
3. 共にヒアリング調査は可能
4. その他【具体的にご記入をお願いします】

( )

質問は以上です。アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。この結果は大切に使用させていただきます。このアンケートに関してのご感想・ご意見等がございましたら、以下にご記入いただきますようお願い申し上げます。

アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。

付録3 本アンケート調査票（認定事業者）

<事業者の皆様へ>

～小型家電リサイクルにおける障がい者支援施設と事業者・行政との  
連携についてのご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4回生の北川大貴と申します。昨年11月～2月の予備アンケートへのご協力ありがとうございました。私は現在、「小型家電リサイクルにおける福祉作業所と事業者・行政の連携の実態把握と促進策の提案」というテーマで卒業研究を進めております。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。

なお、このアンケートは、ご教示可能な範囲で結構ですので、この用紙にご回答いただき、**9月25日(金)**までに返信していただければ幸いです。

また、アンケートの内容が、担当しておられる内容でない場合、お手数ですが担当されておられる課、もしくは担当者の方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。

ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成27年9月4日

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 北川 大貴

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

TEL : 090-2014-7357

E-Mail : ot12dkitagawa@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

北川の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願ひをさせていただき、申し訳ございません。

差し支えのない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。

どうか、宜しくお願い致します。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

■ご教示していただくにあたって

1. ご回答は、特に断りのない場合には当てはまる選択肢を一つだけ□または○でお囲みください。
2. 質問によっては「その他（）」という選択肢がありますが、この選択肢をお選びになる場合には、（）内に具体的な内容についてご教示ください。
3. なお、このアンケート票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の北川まで、お電話・FAX またはE-Mail にてご連絡いただきますようお願い致します。
4. 関連する資料がございました場合、添付いただけると幸いです。

ご教示いただきます貴方様の

お名前（ ）

企業名（ ）

ご担当部署（ ）

お電話（ ）

FAX（ ）

メールアドレス（ ）

なお、アンケートにご協力いただいた方のうち、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後(平成28年3月初旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

A. 希望する（ 郵送 ・ メール添付 : どちらかに○）

B. 希望しない

## 目次

はじめに

1 基礎情報

2 計画段階について

3 実施段階について

4 障がい者の方への指導・対応について

5 連携に対する課題点と改善策について

6 その他について

はじめに

※このアンケートに出てくる「障がい者支援施設」とは、障害者の方に対し、「生活介護」、「自立訓練」又は「就労移行支援」等を行う施設とします。

## 1 基礎情報

**問 1.** 小型家電リサイクル事業において、障がい者支援施設と連携されておられますか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

以下は、

- 問 1 で “はい” と選んだ方は**問 2～4** までをご回答して下さい。
- 問 1 で “いいえ” または “その他” を選んだ方は**問 5** をご回答して下さい。

**問 2.** 連携されておられる障がい者支援施設の名称をご教示ください。



**問 3.** 障がい者支援施設と連携されておられる連携内容をご教示ください。

**問 4.** 障がい者支援施設と連携されることへの目的をご教示ください。

**問 5.** 障がい者支援施設と今後、連携の予定の有無をご教示ください。

## 2] 計画段階について

**問 6.** 障がい者支援施設と連携を始めた理由をご教示ください（複数回答可）。

1. 障がい者の方の雇用促進のため
2. 小型家電リサイクル事業に人手が足りていなかったため
3. 障がい者福祉施設からの要望があったため
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 7.** 検討開始の時期と取り組み開始の時期をご教示ください。

**問 8.** 担当している課や部署をご教示ください。

**問 9.** スtockヤードは取り組み開始前から確保されておられましたか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】  
( )

**問 10.** 障がい者支援施設と連携するにあたり、初期投資があればご教示ください。

**問 11.** 障がい者支援施設との連携についての発案者はどなたですか（複数回答可）。

1. 市・企業の担当の課、部署の方
2. 障がい者支援施設の方
3. 市民や専門家の方
4. その他【具体的にご記入お願いします】  
( )

**問 12.** 企業では障がい者の方に対しての研修などはあるのかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】  
( )

➤ 問 12 で“はい”と選んだ方は**問 13** をご回答して下さい。

**問 13.** 研修は、どのような研修をされておられるのかご教示ください。

**問 14.** 自治体から企業に対しての雇用支援の有無をご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 15.** 小型家電リサイクル法施行以前からパソコン解体などをしており、内容拡大として小型家電リサイクル事業を始めたのか、新規で事業を始めたのかご教示ください。

1. 内容拡大として事業を始めた
2. 小型家電リサイクル法施行から新規で事業を始めた
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

### 3 実施段階について

**問 16.** 自治体や企業から委託されている範囲をご教示ください（複数回答可）。

1. 回収業務
2. 解体業務
3. 運搬業務（回収された物のストックヤード等への運搬）
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 17.** 一度の連携をしている期間（契約期間）をご教示ください。

1. 半年以下
2. 半年以上2年未満
3. 2年以上
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 18.** 通算の連携をしている期間（通算期間）をご教示ください。

1. 半年以下
2. 半年から2年未満
3. 2年以上
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 19.** 使用済小型電子機器は、一か月にどれほどの量を回収しているかご教示ください。

**問 20.** 何人の障がい者の方が作業されておられるのかご教示ください。

1. 10人以下
2. 11～30人
3. 31人～50人
4. 50人以上

**問 21.** どのような障がいを持った方を雇用されておられるのかご教示ください。

**問 22.** 障がい者支援施設への使用済小型家電の委託量は十分に確保できているかご教示  
ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 23.** 小型家電リサイクル事業は採算性（事業性）はありますか。理由も含めてご教示ください。

#### 4 障がい者の方への指導・対応について

**問 24.** 事業開始前において障がい者支援施設と、どれ程の頻度で打ち合わせをしたかご教示ください。

1. 週に1回程度
2. 2週に1回程度
3. 1カ月に1回程度
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 25.** 障がい者の方にとって働きやすい環境かどうかご教示ください。

**問 26.** 安全性の確保が十分な職場となっているかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 27.** 指導員の確保などはしているのかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

➤ 問 27 で “はい” と選んだ方は問 28 をご回答して下さい。

**問 28.** 指導員の人数をご教示ください。

## 5 連携に対する課題点と改善策について

**問 29.** 障がい者支援施設との連携についての課題点があればご教示ください。

**問 30.** 費用負担の問題があればご教示ください。

**問 31.** 企業が考える小型家電リサイクル法の改善点・要望があればご教示ください。

## 6 その他について

**問 32.** 小型家電リサイクル事業は障がい者の方の働く場の一つとなる可能性はあると思いますか。理由も含めてご教示ください。

**問 33.** 障がい者支援施設と連携してみての感想をお願いします。

**問 34.** ヒアリング調査へのご協力についてのご回答をお願いします。

1. 訪問によるヒアリング調査は可能
2. 電話によるヒアリング調査は可能
3. 共にヒアリング調査は可能
4. その他【具体的にご記入をお願いします】

( )

質問は以上です。アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。この結果は大切に使用させていただきます。このアンケートに関してのご感想・ご意見等がございましたら、以下にご記入いただきますようお願い申し上げます。

アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。

付録4 本アンケート調査票（障がい者支援施設）

<施設の皆様へ>

～小型家電リサイクルにおける障がい者支援施設と事業者・行政との  
連携についてのご教示のお願い～

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科 金谷研究室 4回生の北川大貴と申します。昨年11月～2月の予備アンケートへのご協力ありがとうございました。私は現在、「小型家電リサイクルにおける福祉作業所と事業者・行政の連携の実態把握と促進策の提案」というテーマで卒業研究を進めております。

ご多忙中のところ大変恐縮ではございますが、アンケートにご協力いただければありがたく存じます。

なお、このアンケートは、ご教示可能な範囲で結構ですので、この用紙にご回答いただき、**9月25日(金)**までに返信していただければ幸いです。

また、アンケートの内容が、担当しておられる内容でない場合、お手数ですが担当されておられる課、もしくは担当者の方へこのアンケート票をご転送していただければ幸いです。

ご教示いただきました情報については、厳重に管理し、用済み後は確実に消去（及び廃棄）いたしますのでご安心ください。

どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

平成27年9月4日

滋賀県立大学 環境科学部 環境政策・計画学科

金谷研究室 4回生 北川 大貴

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町2500

TEL : 090-2014-7357

E-Mail : ot12dkitagawa@ec.usp.ac.jp

研究室 TEL : 0749-28-8279

FAX : 0749-28-8349

<なお、以下は指導教員からのお願い文です。>

北川の指導教員の、滋賀県立大学環境科学部環境政策・計画学科 教授 金谷健と申します。このたびは、大変ご面倒なお願いをさせていただき、申し訳ございません。



差し支えのない範囲で結構ですので、ご教授いただければありがたく存じます。

どうか、宜しくお願い致します。

なお、当研究室の研究内容等は、下記サイトをご参照頂ければ幸いに存じます。

金谷研究室 HP <http://kanayaken.web.fc2.com/>

■ご教示していただくにあたって

1. ご回答は、特に断りのない場合には当てはまる選択肢を一つだけ□または○でお囲みください。
2. 質問によっては「その他（）」という選択肢がありますが、この選択肢をお選びになる場合には、（）内に具体的な内容についてご教示ください。
3. なお、このアンケート票に関してご質問等がございましたら、上記の金谷研究室の北川まで、お電話・FAX またはE-Mail にてご連絡いただきますようお願い致します。
4. 関連する資料がございました場合、添付いただけると幸いです。

ご教示いただきます貴方様の

お名前（ ）

施設名（ ）

ご担当部署（ ）

お電話（ ）

FAX（ ）

メールアドレス（ ）

なお、アンケートにご協力いただいた方のうち、調査結果の送付を希望される方には卒業論文完成後(平成28年3月初旬)に、卒業論文の要旨を送付させていただきます。

卒業論文要旨の返送を希望されますか。

A. 希望する（ 郵送 ・ メール添付 : どちらかに○）

B. 希望しない

## 目次

はじめに

1 基礎情報

2 計画段階について

3 実施段階について

4 障がい者の方への指導・対応について

5 連携に対する課題点と改善策について

6 その他について

はじめに

※このアンケートに出てくる「障がい者支援施設」とは、障害者の方に対し、「生活介護」、「自立訓練」又は「就労移行支援」等を行う施設とします。

## 1 基礎情報

**問 1.** 小型家電リサイクル事業において、自治体や企業と連携されておられますか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

以下は、

- 問 1 で “はい” と選んだ方は**問 2～4** までをご回答して下さい。
- 問 1 で “いいえ” または “その他” を選んだ方は**問 5** をご回答して下さい。

**問 2.** 連携されておられる自治体や企業の名称をご教示ください。

**問 3.** 自治体や企業と連携されておられる連携内容をご教示ください。

(1)自治体との連携内容について

1. 解体・分解業務
2. 回収業務
3. 運搬業務（回収された物のストックヤード等への運搬）
4. 企業との仲介役を担っている
5. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

(2)企業との連携内容について

1. 解体・分解業務
2. 回収業務
3. 運搬業務（回収された物のストックヤード等への運搬）
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 4.** 自治体や企業と連携されることへの目的をご教示ください。

**問 5.** 自治体や企業と今後、連携の予定の有無をご教示ください。

**問 6.** 障がい者支援施設に属されておられる障がい者の方の人数をご教示ください。

( )人

**問 7.** 障がい者支援施設に勤めておられる職員の方の人数をご教示ください。

( )人

**問 8.** 小型家電リサイクル事業に携わる障がい者の方の人数をご教示ください。

( )人

**問 9.** 障がい者支援施設に属されておられる障がい者の方の雇用状況をご教示ください。

1. 生活介護や自立訓練のため
2. 就労以降支援のため
3. 就労のため
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

## 2 計画段階について

**問 10.** 自治体や企業と連携を始めた理由をご教示ください（複数回答可）。

1. 障がい者の方の雇用促進のため
2. 小型家電リサイクル事業に人手が足りていなかったため
3. 自治体や企業からの要望があったため
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 11.** 検討開始の時期と取り組み開始の時期をご教示ください。

--

**問 12.** スtockヤードは取り組み開始前から確保されておられましたか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 13.** 自治体や企業と連携するにあたり、初期投資があればご教示ください。

**問 14.** 自治体や企業との連携についての発案者はどなたですか（複数回答可）。

1. 市の担当の課、部署の方
2. 障がい者支援施設の方
3. 市民や専門家の方
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 15.** 障がい者の方の雇用に関して自治体などからの支援はありますか。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

➤ 問 15 で“はい”と選んだ方は**問 16**をご回答して下さい。

**問 16.** 自治体からの支援とは具体的にどのような支援かご教示ください。

### 3]実施段階について

**問 17.** 自治体や企業から委託されている範囲をご教示ください（複数回答可）。

1. 回収業務
2. 解体業務
3. 運搬業務（回収された物のストックヤード等への運搬）
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 18.** 一度の連携をしている期間（契約期間）をご教示ください。

1. 半年以下
2. 半年以上2年未満
3. 2年以上
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 19.** 通算の連携をしている期間（通算期間）をご教示ください。

1. 半年以下
2. 半年から2年未満
3. 2年以上
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 20.** どのような障がいを持った方が作業されておられるのかご教示ください。

--

**問 21.** 小型家電リサイクル事業は採算性（事業性）はありますか。理由も含めてご教示ください。

#### 4 障がい者の方への指導・対応について

**問 22.** 事業開始前において自治体や企業と、どれ程の頻度で打ち合わせをしたかご教示ください。

1. 週に1回程度
2. 2週に1回程度
3. 1カ月に1回程度
4. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 23.** 障がい者の方にとって働きやすい環境かどうかご教示ください。

**問 24.** 安全性の確保が十分な職場となっているかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

**問 25.** 指導員の確保などはしているのかご教示ください。

1. はい
2. いいえ
3. その他【具体的にご記入お願いします】

( )

➤ 問 25 で “はい” と選んだ方は**問 26** をご回答して下さい。

**問 26.** 指導員の人数をご教示ください。

## 5 連携に対する課題点と改善策について

**問 27.** 自治体や企業との連携についての課題点があればご教示ください。

**問 28.** 費用負担の問題があればご教示ください。

## 6 その他について

**問 29.** 小型家電リサイクル事業は障がい者の方の働く場の一つとなる可能性はあると思いますか。理由も含めてご教示ください。

**問 30.** 自治体や企業と連携してみたいの感想をお願いします。



**問 31.** ヒアリング調査へのご協力についてのご回答をお願いします。

1. 訪問によるヒアリング調査は可能
2. 電話によるヒアリング調査は可能
3. 共にヒアリング調査は可能
4. その他【具体的にご記入をお願いします】

( )

質問は以上です。アンケートにお答えいただき、ありがとうございました。この結果は大切に使用させていただきます。このアンケートに関してのご感想・ご意見等がございましたら、以下にご記入いただきますようお願い申し上げます。

アンケートへのご協力、大変ありがとうございました。